

連絡先：自動車局審査・リコール課
リコール監理室
TEL:03-5253-8111 内線42361
アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和5年5月11日

リコール届出番号	外-3607	リコール開始日	令和5年5月11日
届出者の氏名又は名称	メルセデス・ベンツ日本株式会社 代表取締役 上野 金太郎	製作国：ドイツ連邦共和国 製作者名：メルセデス・ベンツAG 問い合わせ先：専用フリーダイヤル TEL：0120-086-880 ホームページ：https://www.mercedes-benz.jp/myservice/recall/	
不具合の部位(部品名)	原動機(クーラントポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状態及びその原因	ディーゼルエンジンに搭載されているクーラントポンプにおいて、軸受けシールの設計が不適切なため、作動の制御が行われている負圧回路へ冷却水が浸入し、負圧回路の関連部品が作動不良を起こすことがある。そのため、エンジン警告灯(MIL)が点灯する、出力が低下する、ブレーキ倍力装置の機能が低下する等の不具合が発生し、排気ガスの再循環装置(EGR)制御用の電磁バルブに作動不良が発生した場合においては、MIL点灯と共に排ガスが悪化し、更に短絡が発生すると発熱して周囲を溶損させることで、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、EGR制御用の電磁バルブを新品に交換し、エンジンコントロールユニットの制御プログラムを対策プログラムに書き換える。また、負圧回路の点検を行い、冷却水やエンジンオイルが浸入している関連部品は、新品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	ドイツ本社からの情報、及び、市場からの報告による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> 使用者：ダイレクトメールにて通知する。 自動車特定整備事業者等：確実に使用者が把握できているため、日整連発行の機関誌には掲載しない。 弊社ウェブサイトに掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
メルセデス・ベンツ	3MA-213016C	「E350de」	WDD2130162A708813 令和元年9月13日	1	右ハンドル
	3DA-463349	「G350d」	WDB4633492X328044～WDB4633492X331529 令和元年8月22日～令和元年9月18日	2	
	(計2型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 令和元年8月22日～令和元年9月18日		(計3台)

【注意事項】本件は、届出番号「外-3347」「外-3366」「外-3397」「外-3412」「外-3439」「外-3469」で届出したものですが、対策作業の準備が整ったため、対象車両を拡大し届出するものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。